

令和5年度 西砂学習館運営協議会（令和5年10月）会議録（案）

日 時：令和5年10月17日（火）午後6時00分～午後8時25分 （敬称略）

出 席：大槌 加藤 内金崎 小笠原 長谷川 岩元 小林 能村 森

欠 席：広瀬 杉之原 増田

傍 聴：無し

事務局：高野 田中 俣本

1 開会のあいさつ

大槌：寒くなってきた。2階お手洗いが明るくなり使いやすくなっていた。利用者としてはありがたい。今日は工事の進捗状況を把握し、後期の講座を考えていきたい。

2 中規模改修工事について

- ・工事の進捗 工事スケジュールの変更により貸館業務ほか、影響が出ているが 工事箇所の変更等で工期変更の無いよう進めている。

高野：現在窓ガラスにビニールを張っている。9月20日に予定していたサッシ工事は資材が入らない為に10月末に延期。それに伴い様々な工事が差し変っている。サッシ工事は中規模工事の1/3を占めている。残りの2/3のうち1/3はほぼ終わっている。サッシ工事が終了するまで足場は取れない。サッシ工事は11月10日までに部屋を順番に変えながら行う。その後は12月に電力工事を予定。12月30日に電気工事が行えなければ1月4日、1月5日に影響がでる。視聴覚室は防音扉にしたために、入口に段差ができてしまった。期日前投票時は緊急でスロープを作った。利用者懇談会で皆様のご意見を頂戴できればと思う。

加藤：クラシック講座で視聴覚室を使い、入口の段差が危なかった。当日は委員が入口で注意喚起をした。

能村：先週土曜日に視聴覚室入口の段差でつまづいた。加藤委員と相談し、クラシック講座では参加者にお声がけすることにした。

岩元：慣れないこともあるが、視聴覚室の防音扉が開けづらい。

高野：可能なら微調整はしていきたい。

3 令和5年度地域活性化講座について

（1）「西砂ウィンターイベント」について

- ・開催日程等の検討

【講座】 「」

【午後の講座やイベント】

◇ 学校の主な予定（2学期後半・3学期）

	西砂小学校	松中小学校	立川第七中学校
運動会・記録会	—	10/7（土）	
展覧会	—	—	—
音楽会（合唱コン）	11/22（水）・ 11/23（木祝）	11/22（水）・ 11/23（木祝）	10/24（火）
セーフティ教室	—	—	11/21（火）
終業式	12/25（月）	12/25（月）	12/25（月）
始業式	1/9（火）	1/9（火）	1/9（火）
立川市民科講座	1/30（火）		
連合音楽会			3/16（土）

○工事の進捗遅れによる影響されないイベント

書初め、干支工作 ほか

○前回の提案として、西砂学習館が西砂小学校、松中小学校の間地点のため、各校に近い会館利用も検討課題。

高野：サマーイベントの振り返りでは、西砂小に近い西砂会館、松中小に近い天王橋会館利用のお話がでていた。

田中：西砂学習館以外の話が何度かでていたので、1月4日西砂会館、1月5日天王橋会館を仮予約している。2階のホール、1階の調理ができる部屋を予約。

大橋：12月実施は工事の関係で西砂学習館では開催できない。1月4日と1月5日も工事の関係で西砂学習館での開催は確約できない。西砂学習館での講座は12月から1月頭まで開催できないとのこと。別の会場での実施を進めて良いか。

小笠原：児童館は1月5日、1月6日に書道教室を行う。松中小の子どもがほぼ来る。1月5日が同じ学区で重なる。

岩元：西砂会館では毎週水曜日の夜間に書道教室を行っている。その先生にも一緒にやって頂くようにすると相乗効果があり良い。

大橋：指導者の層が広がり展開できる。2日間では西砂書道愛好会の負担が多くなる。西砂児童館は1月5日、1月6日は書道教室と昔遊びを行うとのこと。

加藤：西砂会館での書道教室は授業料がある。この日だけ特別とするのか、整理が必要。西砂児童館も書道教室をするなら共催でやるのも考えられるのではないか。

小笠原：西砂児童館の書道教室は学生が講師として教える。高校生が子ども達に教えることによって高校生も伸びる力がある。共催となると遊びの提供、学習の提供が上手く合致できるか心配。

田中：西砂会館と天王橋会館の下見をした。西砂会館では書道サークルのお話をお聞きし、協力依頼をしても良いかと思う。聞くことは可能。会館は学習館のような調理実習室は無いのでサマーイベントのような昼食の提供は難しいと思う。

高野：お汁粉やお雑煮ならできるイメージはある。

田中：サマーイベント収支表では残額が 5,669 円。これで食事提供が可能か。

大槁：児童館と学習館との共催は趣旨内容が違うので切り離して考え、学習館として講座をどうするか。

岩元：書初めだけの 1 時間に絞った実施でも良いのでは。

大槁：食事を入れることが意味のある活動と思っている。設備の問題はあるが、実際に西砂会館でカレーを提供した実績はある。天王橋会館でも簡単なものならできる。

田中：会館の書道利用はブルーシートを敷けば大丈夫とのこと。

大槁：午後の講座は可能か。

田中：学習館として考えている。大根田さんは 1 月 4 日に向けて準備して頂いている。

大槁：1 月 4 日は大根田さん、1 月 5 日は田中さんが工作講座をして頂けるとのこと。書道指導については、西砂会館の書道サークルにお手伝いの依頼も検討。

岩元：講師は西砂会館で教えている方では無くても良いか。習っている方でも良いのか。

大槁：良い。児童館では高校の書道部が来てくれる。地域が子どもに関わる機会にしたいと思っている。学生でも、昔書道をやっていた方でも良い。

岩元：西砂会館近くに編み物が得意な方がいる。編み物でコースターを作る講座も良い。地域の人のお願いして関わって頂くのが良い。

大槁：関係を作ってくことが大切。多種多様な講座を開けるようになる。

岩元：この事業に対しての予算はどの位あるのか。サマーイベントでは講師料があった。地域にコントラバス奏者もいる。

高野：講師料はどうにかなるかもしれない。

内金崎：相談はできると思う。

高野：お米はガニガラ田んぼのお米が少しある。西砂産直売会はこの時期なので難しい。

大槁：チラシに食材寄付を謳っても良い。食事はカレーライスはどうか。

内金崎：フードバンクは要件がありハードルが高い。学習館でフードドライブを試みても良い。地域に活動を知って頂く機会にもなる。

高野：学習館でのフードドライブのハードルは高い。正月なので、お汁粉、お雑煮、プラス 1 品でどうか。

小林：去年はお握りとみそ汁だった。お米は寄付を頂いた。

田中：お米はある程度は頂ける。参加の子どもは、午前から午後まで通しの参加か、午前と午後で分けるのか。

大槁：今回は会場が 2 か所。午前から午後の通しの参加で各 20 名はどうか。昼食はおにぎりとおみそ汁の提供なら予算としては可能と思う。

高野：お米の収穫量が去年と比べて今年は悪いと聞いている。

森：サマーイベントではそこまで子どもはおにぎりを食べなかった。お米が無ければ、すいとんはどうか。大根、ニンジン、油揚げでもお腹はいっぱいになるかとおもう。

能村：子どもは調理せず昼食を食べるだけか。

大槁：調理はボランティアスタッフにお願いする。スペースはカレーを作るには十分。小笠

原：昨年のウインターイベントは 10 名、10 名を入れ替えで行った。

小林：書道は椅子に座って書く子、床に膝をついて書く子がいた。

岩元：西砂会館はブルーシートを持っている。

森：お習字の時間は2時間必要か。

小林：2時間はもたない。

田中：早く書道が終わった子どもは別の部屋で正月ゲームをしても良い。午後の工作も1時間でできる内容。ゆっくりする時間も居場所として良い。

大橋：2時間が長ければ1時間30分にしても良い。

森：前回のウインターイベントでは午前中を習字と工作で2分割した。

岩元：ブルーシートを敷く段階から子ども達と一緒に準備をするのも良い。

大橋：午前中は準備を組み込んだ2時間にする。

森：午後は午後でまた準備をするのか。

岩元：西砂会館は1階の作った部屋で食べられる。かるたや正月遊びを用意しても良い。

大橋：午後の内容もコマ回しや坊主めくりなど正月らしい体験も良い。

高野：終わりの時間はどうするか。

小笠原：小学生は4時30分まで活動時間、4時40分までに帰宅。

大橋：午後は2時間プログラムで1時00分から3時00までとする。

(2) その他

大橋：防災関係の講座は今年度は西砂学習館ではできない。防災館見学の案がでている。

田中：昭和記念公園木工房の予約はできないが、10時に来て頂ければ10名程度ならほぼ対応可能とのこと。基本的に子どもだけで親は外から見守る形と大根田さんからお聞きした。材料費が500円位かかる。

大橋：部屋の確保が分からない中で講座を考えるのは大変。農作物の収穫体験は時期的に難しい。次年度に計画をするか、1月から3月で実施を考えるか。西砂親子塾で6月にスーパー竹とんぼを行った。2回目を行うか。11月の会議で確認する。

4 協議、報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認（議事録）

大橋：何かあれば事務局まで。

(2) 地域学校コーディネーターとの連携について

- ・地域学校コーディネーターとの情報交換会について/日程の調整

高野：12月20日から1月5日は西砂学習館での実施は厳しい。

長谷川：急ぎの内容が無ければ西砂学習館での開催が良い。

大橋：1月実施で地域学校コーディネーターの予定優先で日程を決めて頂きたい。

(3) 「西砂学習館まつり」の準備会について

- ・まつり準備会・役員等の選任ほか、について

- *11/29（水）午後1時30分から

- *施設利用者の懇談会（工事の進捗状況説明）

- *展示、舞台発表会、催し物等について

高野：資料2参照。この会則で動いていたがままならない状態になり、準備会で整理するこ

とになった。準備会は利用者懇談会を兼ねて行う。

加藤：準備会の出席者は学習館まつり参加団体か。

高野：参加者とは限らない。前半 30 分を利用者懇談会にする。閉会してからお祭りの準備会をする。案内の配布は、社会教育団体抽選日の 10 月 27 日若しくは 11 月 1 日を予定。一か月間チラシを配ることはできる。

大槁：準備会には必ず出席してくださいという通知でなければならないと思う。

高野：是非参加して下さいとお声がけし、配った日も確認する。

(4) 各委員から報告及び連絡事項（報告）

大槁：佐藤良子さんからウインターイベント用のお米 20 キロの寄付を頂くことができた。

加藤：10 月 7 日、10 月 10 日は中村哲さんの映画会を開催。11 月 23 日は豊泉さんの講演会。今年 93 歳。若い方、新住民の方の参加を望んでいる。市民交流大学市民推進委員について。推進委員の人数がかなり減っている。増田委員とは財政を考える会で一緒に活動をしている。増田委員はしばらくお休みになるかと思う。

内金崎：小学生以上を対象に 10 月 28 日天王橋会館でプラモデルの講座を予定。

小笠原：10 月のハロウィンイベントは天王橋自治会館、フミ・ダンシング・アカデミー、松中団地自治会、東団地自治会など地域を歩く。11 月は児童館対抗ドッジボール大会。良い結果になることを願っている。市内児童館に成人男性が入り込む事件があった。安全な居場所、安全を担保する為にどうしたら良いかと主管課と色々考えている。暗くなるのが早くなっている。児童館からの帰り道が怖いという子どももいる。子どもの安全のためにも地域に見守りをお願いしなければいけない時もある。

長谷川：青少健では来年の松明祭りに向けて 11 月 8 日に麦撒きをする。今回収穫した麦はブルミエールの協力でクッキーにすることができた。第 2 回地区委員会は 11 月 15 日 19:00 から西砂学習館で行う。松中小 2 年生の地域探検はなんとか 14 か所の見学先が決まった。10 月 27 日に地域に何があるか学びに各 5 名グループで行く。見守りの大人がもしかしたら足りない。保護者にお手紙で協力をお願いをしているが足りない場合は委員の方にお声がけをするかもしれない。

岩元：立川市生涯学習推進審議会は明日 10 月 18 日に令和 4 年度取組状況について討議、立川市第 7 次生涯学習推進計画に向けたフリートークを予定。10 月 24 日七中の合唱コンクールがリスルホールである。全校生徒が 1 つになり、合唱を通し色々なことを学ぶのだと実感し大切な取り組みと肌で感じている。11 月 3 日は中学生の主張大会。市内の中学生 15 名が発表。18 名のニューカレドニアの留学生は昨日無事に帰国。14 日間とても良い交流ができた。

小林：書初めの会場はどこに決まったのか。

大槁：各会館 2 階のホールで行う。西砂書道愛好会の人数が分かり次第事務局へお知らせ下さい。足りなければ人を増やす工夫を行う。

能村：きらり・たちかわ秋号では立川防災館を特集。記事は私が担当。防災館は都内に 3 館しかない。学習館探訪は錦学習館。次回からは図書館巡りを行う。市内の図書館各館に目印のシールがある。西砂図書館のシールは牛。

森：西砂パソコン倶楽部は 8 月から 9 月は夏休みでようやく活動を再開。11 月 7 日から 9 日はパソコン講座 Word 入門。3 月は団体企画型講座を予定。内容はパソコンを使っ

た絵手紙作り。

俣本:10月21日は市民企画の交流クッキングがある。満員御礼。参加者も20代から80代、親子参加もあり色々な方がくる。楽しく交流したい。

田中:ウインターイベントの工作の準備をしている。来年は辰年なので、辰の上り人形を作っている。建材なので、材料代としてはあまりかかっていない。

高野:改修工事では9月から色々なことが起こっている。期日前投票所が西砂学習館で定着するようになる。使いやすい地域センターにしたい。

(5) 地域学習館生涯学習関係者等研修会(1月23日から日程変更)

令和6年2月2日(金) 時間未定

午後 たましんリスルホール第1会議室

(6) その他

5 その他

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催; 次回は、11月24日(金)

<配布資料>

- ・〈資料1〉サマーイベント
- ・〈資料2〉西砂学習館まつり資料